

令和6年度
事業報告書

【令和6年4月1日～令和7年3月31日】

学校法人仏光学園

1. 法人の概要

① 名称：学校法人 仏光学園

② 住所等：大阪府豊中市箕輪2-5-22

電話番号 06-6841-1000

ファックス 06-6841-1001

ホームページ <http://bukko.ed.jp/>

メールアドレス bukko@tcct.zaq.ne.jp

③ 設置する学校の名称：認定こども園ぶっこう幼稚園

定員：142名

実員：105名（令和7年3月1日現在）

④ 理事長氏名：平 興隆

*理事 6名、評議員 14名、監事 2名、定例理事会年2回開催

臨時理事会年1回開催

○ 令和6年5月28日

議案 令和5年度事業報告（案）、決算報告及び監査報告（案）、

令和6年度第1回資金収支補正予算（案）、

教職員就業規則改定（案）、パートタイム職員就業規則改定（案）

○ 令和6年12月10日

議案 寄附行為改定（案）

○ 令和7年3月27・28日

議案 令和6年度 第2回資金収支補正予算（案）、

令和7年度 収支予算（案）、令和7年度 事業計画（案）、

園長交代（案）、園則（案）改定（定員・諸経費変更）、

運営規程（案）改定（定員・諸経費）、

育児・介護休業規則改定（案）、

⑤ 教職員の状況（令和7年3月31日現在）

教職員数20名（うち教員17名、事務職員2名、乗務員1名）

非常勤職員12名（うち教員7名、子育て指導員3名、看護師1名、
保育補助1名）

嘱託医の状況（内科医、歯科医、眼科医、耳鼻科医各 1 名 薬剤師 1 名）

2. 事業の概要（令和 6 年度認定こども園ぶっこう幼稚園の概要）

(1) 運営方針

① 事業方針

教育基本法及び就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律及び子ども子育て支援法に従い、子どもの人権や主体性を尊重し、保護者や地域社会と力を合わせた学校教育及び保育を行う。

② 教育理念

仏教精神にのっとり、慈悲（いつくしみ）と智慧（見ぬく力）を合わせもつ「仏の子」を育てる。

(2) 令和 6 年度の取り組み

令和 5 年度自己評価を踏まえ、令和 6 年度は下記の①～②を重点目標と定めた。

① 安全対策の徹底

(i) 施設劣化に対する対策—園舎や遊具などの点検を定期的に行い、優先順位の高いものから順次整備する。

(ii) 引き渡し訓練の実施—災害発生など緊急時に備え、保護者と協力して引き渡し訓練を行う。

② 指導計画の見直し

(iii) 乳児期から幼児期に亘る 6 年間を通しての保育計画を園全体で考える。

(iv) 子どもたちが遊びを十分に楽しむことが出来るよう環境設定や援助のやり方を工夫する

(v) 保育教諭が物に愛着を持ち、大切に扱う様子を子どもに示し、物を大切にしようとする心を育てる。

(vi) 子どもが自らの持つイメージの世界を表現し楽しむことができるような道具や素材を用意し、子どもと共に環境を構成していき、表現することの楽しさを感じさせる。

③ 連携の取れる組織作り

(vii) 月に一度全体での職員会議を行う—行事の準備・反省のための会議、園内研修、配慮が必要な子どもや家庭の情報・ヒヤリハットや事故・園外での研修内容などの共有、園の課題に関するグループワークなどを全体で行う。

(viii)年に数回懇親会を行う—学年度の途中での入れ替わりやシフトの関係上、顔を見たことのない職員もいるので、お互いに知り合う機会を持つ。

(ix)連絡ボードの設置—その日の職員の出欠状況、シフト変更、緊急事項などを記入するボードを職員室に設置する。

④ 食育の推進

(x)給食室との連携—管理栄養士による食育(調理や栄養の話)を実施することで食の大切さに気づき、子どもたちが自ら進んで食べようとする気持ちが育つように促す。

(xi)喫食時の環境を整える—BGMを流したり、机を食卓の様に並べたり飾ったりするなど、子どもが楽しく食べられるような環境を作る。

このうち、(i) (ii) (vii) (viii) (ix) (xi)については実行した。会議や懇親会を通して、職員同士のチームワークが強くなり、情報共有や意見交換が以前より活発になった。また補修箇所の点検や引き渡し訓練の実施結果から、非常時の対応に対する意識も高まった。これを機に、次年度の目標としては、認定こども園以降時に作成した各種マニュアルの見直しや、職員だけでなく看護師を含めた子育て支援の内容、給食委託会社を含めた食育計画など、園全体での「園作り」に努めたい。

財政状況については、5月の理事会・評議員会の意見を踏まえ、令和7年度より3歳児の定員を10人、2歳児を14人、1歳児を8人増やし、それぞれ学級数を1クラスずつ増やす予定をしていた。しかし、職員数が十分に確保できなかったため、現状と同数の受け入れしかできなかった。現行のホームページやブログでは園の情報を十分に伝えきれていないこと、借り上げ宿舎を用意していないなどの理由が考えられるので、今後は、SNSなどを利用し、園の魅力をより広く発信していきたい。

③学年、定員、実員（内訳）、学級数（令和7年3月31日現在）

学年	0才児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	合計
学級数	1	1	1	1	1	2	7
定員	6	10	14	21	31	60	142
実員	6	10	12	20	20	37	105

④教育・保育時間

○教育時間：午前10時～午後2時

○保育時間：（保育標準時間認定） 午前7時～午後6時
 ：（保育短時間認定） 午前9時～午後5時

⑤預かり保育（1号園児）

○月～金曜日：午後2時～午後6時30分

○短縮の時：午前11時30分～午後5時30分

○長期休業中の預かり保育（夏・冬・春）：午前9時～午後5時

⑥延長保育（2号・3号園児）

○保育標準時間認定：午後6時～午後7時

○保育短時間認定：午前7時～午前9時 午後5時～午後7時

⑦保育料及び諸経費

○保育料（利用者負担額）：無償（1号・2号）

園児が住居する市町村が定める額（3号園児）

○園バスの維持費：3,000円/月（1号園児）

1,500円/月（2号・3号園児）

○施設費：3,300円/月（1号・2号園児）、

1,000円/月（3号園児）

○行事費：2,000円/月（1号・2号園児）

800円/月（3号園児）

○布団レンタル代：990円/月（3号園児）

○アルバム代：990円/月（年長のみ：郵送料込）

○危機管理費（全園児）・日本スポーツ振興センター費（1号・2号園児）

1,400円/年

○私立幼稚園連合会費：2,640円/年（1号・2号園児）、

2,410円/年（3号園児）

⑧入園児の費用（年度途中での1号・新2号認定変更時必要）

○施設整備費及び教員配置充実費：80,000円

⑨行事の実施状況

- 4月 入園式、始園式(幼児)、検尿(幼児)、クラス懇談(幼児)
- 5月 降誕会の集い、内科検診、眼科健診、耳鼻科健診、小遠足(幼児)
- 6月 歯科健診、プラネタリウム見学(幼児)、音楽参観(幼児)、
保育参観(乳児)
- 7月 七夕の集い、制作展、終了式(幼児)、内科検診(乳児)、
園外保育(5歳児)
- 8月 研究保育、夏期保育(幼児)、夏期休暇(1号園児)
- 9月 始園式(幼児)
- 10月 運動会
- 11月 内科検診、遠足(幼児)、バス散歩(乳児)、参観・クラス懇談(乳児)
- 12月 成道会の集い、おもちゃつき、保育参観(幼児)、終了式(幼児)、
冬期休暇(1号園児)
- 1月 報恩講の集い、始園式(幼児)、ぶっこうカルタ会(幼児)
- 2月 涅槃会の集い、豆まき、音楽会、入園説明会(幼児)、内科検診(乳児)、
お別れ遠足(5歳児)
- 3月 ひなまつり、卒園式、園内お別れ会(幼児)、修了式(幼児)、
進級おめでとうの会(乳児)、入園説明会(乳児)、春期休暇(1号園児)

⑩地域子育て支援事業

- ・園庭開放 年10回開催
- ・子育て相談(予約制) 毎週火曜日10:30～12:00
- ・親子であそぼう(予約制) 年6回開催
- ・によらいじはなまつり(寺院との共同開催)

4月8日14:00～16:00

⑪苦情解決

苦情解決責任者 【園長】平 英子 【副園長】岡田 顕子